

提出区分	①
発信番号	②
発信日付	③
整理番号	ア

全国森林組合連合会 代表理事会長 殿  
(地方取りまとめ機関経由)

事業体名		④		印
役職	代表者名			

事業体管理			
実施年度	都道府県	取りまとめ機関	受付番号
27補・28		⑤	

平成27年度補正及び平成28年度「緑の雇用」事業の実施について

「緑の雇用」現場技能者育成推進事業実施要領(平成23年4月1日22林政経第225号林野庁長官通知最終改正平成28年4月1日27林政経第314号)に基づく、「トライアル雇用」「新規就業者育成対策」「キャリアアップ対策」の実施を希望しますので、様式1-2のとおり登録申請書を提出します。

記

○	様式 1-1 「緑の雇用」事業の実施について
⑥	様式 1-2 登録申請書

以上

【入力方法 解説】

【青囲み部分：入力（または選択）項目】

①提出区分を選択します。  
〔登録申請書／変更登録申請書〕 計2項目の選択があります。

＜変更登録申請書の提出について＞

以下の場合、すみやかに本様式で変更登録申請書を提出してください。

- 事業体名が変更となった場合
- 代表者名が変更となった場合
- 事業体の住所が変更となった場合
- 提出時に労確法の認定が取れていなかった（申請中だった）事業体が認定を受けた場合

②発信番号を入力します。（任意）

③発信日付を入力します。

④事業体名および代表者の役職・氏名を入力します。

※原本（紙）には押印が必要です。

⑤事業体管理

・都道府県を選択します。

・取りまとめ機関の種別を選択します。

〔労確センター／森林組合連合会／整備協同組合／林業協同組合／森林施業協会／木材業協同組合連合会／林産業協同組合／素生協連合会/その他〕 計9項目の選択があります。

・受付番号を入力します。

受付番号は取りまとめ機関にて採番・入力するため空白でも構いません。

（事前に取りまとめ機関から受付番号の通知を受けている場合はその番号を入力してください。）

⑥提出する書類の様式番号の欄に○を選択します。

【黄色囲み部分：自動】

ア：事業体管理（上記⑤）を入力すると、整理番号が表示されます。

水色の欄：入力（または選択）項目  
黄色の欄：自動表示

登録申請書

事業体管理			
年度	都道府県	取りまとめ機関	受付番号
27補・28		ア	

事業体情報	事業体名	1-1(表紙)に事業体名を入力してください。		
	代表者名	1-1(表紙)に役職及び代表者名を入力してください。		
	事業体区分	①	担当者名	②
	住所	郵便番号	③	都道府県
			④	④
	電話番号	⑤		
	E-Mail	FAX番号	⑦	
		⑧		
		雇用保険適用事業所番号(11桁の番号(ハイフンを除く))		
		⑨		
労務法の認定	認定年月日	認定番号	⑩	
	未認定の場合の提出年月日			

定着状況	H28.4.1現在における定着状況			林業施策への取組状況(H28.3.1時点)	
	H25年度	H26年度	H27年度		
① 研修生数(FW1)				統括現場管理責任者等(FL又はFM)が就業している	⑫
② 自社で林業就業		⑪		認定施業プランナーが就業している、又は国有林材のシステム販売に参画(協定締結)している	⑬
③ 他社で林業就業				能力評価システムを導入している、又はリスクアセスメントに取組んでいる	⑭
④ 林業から離職					
過去3年間の定着率 Σ(②÷①研修生数)×100	0.0%				

林業現場従業員	区分	年度末時点の従業員数(H28.3.1を起点)			労働災害	区分	林業労働災害件数(休業4日以上)(H28.3.1を起点)		
		前々々年度	前々年度	前年度			前々々年度	前々年度	前年度
	常用					件数			
	定期(6月上)		⑮			うち 死亡		⑯	
	定期(6月末)				過去3年間の災害発生率 Σ(件数÷従業員数)×100	0.0%			
	計	0	0	0					

状況営	要素	過去の経営実績(H28.3.1を起点)			今後3カ年の計画 (年平均)
	項目	前々々年度	前々年度	前年度	
	経常損益(千円)		⑰		

生産性向上の取組	前年度計画の達成状況(H28.3.1を起点)							当年度計画(H28.3.1を起点)		
	改善計画			実績				改善計画		
素材生産	事業量(m)	雇用量(人日)	労働生産性(m/人日)	事業量(m)	雇用量(人日)	労働生産性(m/人日)	達成率(%)	事業量(m)	雇用量(人日)	労働生産性(m/人日)
	主伐						0.0%			
	間伐						0.0%			
		(ha) ⑲ (人日)	(ha) ㊦ (人日)	(ha) ⑲ (人日)	(ha) ⑲ (人日)	(ha) ㊦ (人日)		(ha) ⑲ (人日)	(ha) ㊦ (人日)	
造林保育	植付						0.0%			
	下刈						0.0%			

申請予定研修生数及び複数指導体制等	FW1			FW2		FW3		FL	FM
	研修生数	対象事業所数(本所等含む)	複数指導体制	研修生数	対象事業所数(本所等含む)	研修生数	対象事業所数(本所等含む)		
					⑳				

- (注)
- 記入する指標(数値)は、経営状況欄はすべて林業・木材業部門のみとする。また、その他の欄は林業に係るものとする。
  - 【雇用保険適用事業所番号】雇用保険の適用を受ける事業体は、適用番号を記載する。なお、記載に当たっては11桁(ハイフンは除く)の適用番号を記載する。
  - 【定着状況】は、過去3年間のフォレストワーカー(1年目)の平成28年4月1日現在の人数を記載する。なお、研修生数とは、研修を申請した人数であり、研修を受講した人数とは異なる。
  - 【林業施策への取組状況】については、平成28年3月1日時点の状況を記載すること。
  - 【年度末時点の従業員数】【林業労働災害件数】【過去の経営実績】【前年度計画の達成状況】【当年度計画】については、平成28年3月1日を起点に、記載する事業体の前年度以降等の内容を記載すること。  
例)3月が決算月の事業体の場合は、前年度はH26年度、前々年度はH25年度、前々々年度はH24年度となる。  
2月が決算月の事業体の場合は、前年度はH27年度、前々年度はH26年度、前々々年度はH25年度となる。
  - 【林業施策への取組状況】は、取り組んでいる場合は○、取り組んでいない場合は×を選択する。また、能力評価システムの導入については、当該補助事業を実施している場合のほか、社内規定等で評価基準を作成して導入している場合も含む。
  - 【労働安全】は、当該年度において発生した休業4日以上(死亡)の災害件数を上段、うち死亡災害を下段に記載する。
  - 【生産性向上の取組】は、当該年度の改善計画の目標数値と実績数値を記載する。
  - 【申請予定研修生数】は、緑の雇用事業による研修計画書に記載する予定の研修生数を研修区分ごとに記載する。
  - 【複数指導体制等】のうち【対象事業所数(本所等含む)】は、事業体に指導費の対象となる支所等があり、そこでの研修を予定する場合は本所等も含めた数量を記載する。
  - 複数指導体制を実施する予定がある場合は○、実施する予定がない場合は×を選択する。

【入力方法 解説】

【黄色囲み部分：自動】

- ア：様式1-1で選択した提出区分が自動で表示されます。
- イ：様式1-1で選択・入力した情報が自動で表示されます。
- ウ：様式1-1で選択・入力した事業体名および代表者の役職・氏名が自動で表示されます。
- エ：⑩を入力すると、自動で表示されます。

【青囲み部分：入力(または選択)項目】

- 事業体区分を選択します。  
[森林組合連合会/森林組合/株式会社/有限会社/合資会社/合同会社/合名会社/事業協同組合/協業組合/企業組合/財団法人/公益財団法人/一般財団法人/社団法人/公益社団法人/一般社団法人/個人/その他] 計18項目の選択があります。
- 担当者名を入力します。
- 郵便番号を入力します。
- 都道府県名を選択します。
- 住所を入力します。
- 電話番号を入力します。
- FAX番号を入力します。
- メールアドレスを入力します。
- 雇用保険適用事業所番号を入力します。  
※ハイフンを除く11桁の番号で入力してください。
- 労務法に基づき、都道府県知事が発行した改善計画認定通知書に記載された認定年月日および認定番号を入力します。  
※これと併せて、改善計画の認定通知書の写しを取りまとめ機関に提出してください。  
※登録申請書提出時点で認定を受けていない事業体については、「未認定の場合の提出年月日」欄に改善計画認定申請書の提出日を入力した上で、提出した申請書の写しを取りまとめ機関に提出してください。  
→認定を受け次第、すみやかに変更登録申請書を提出してください。
- 定着状況を入力します。  
・「①研修生数」には過去3年間のFW(1年目)を研修生の人数を入力してください。(なお、研修生数とは、当初計画の承認通知書によって承認された研修生の人数であり、離脱者等も含みます。)  
・「②自社で林業就業」には、「①研修生数」のうち、平成28年4月1日時点の、事業体で林業を行っている人数を入力してください。  
・「③他社で林業就業」、「④林業から離職」には、「①研修生数(FW1)」のうち事業体を退職した者について、該当する項目に人数を入力してください。
- 統括現場管理責任者等(FL又はFM)が就業している場合は○、就業していない場合は×を選択します。
- 認定施業プランナーが就業している、又は国有林材のシステム販売に参画(協定締結)している場合は○、そうでない場合は×を選択します。
- 能力評価システムを導入している、又はリスクアセスメントに取り組んでいる場合は○、取り組んでない場合は×を選択します。
- 平成28年3月1日を起点とした過去3年間の年度末時点の林業現場従業員数を入力します。
- 事業体における過去3年間の労働災害の発生件数(「緑の雇用」研修以外を含む)を入力します。  
上段：当該年度に発生した休業4日以上(死亡)の労働災害の件数  
下段：当該年度に発生した死亡災害の件数
- 事業体の経営状況について入力します。  
※複数の事業を行っている事業体は、林業・木材業部門のみの数値を入力してください。
- 今後3カ年の計画の経常損益の年平均を入力します。
- 生産性向上の取組みにおける前年度計画の改善計画の数値と実績の達成状況の数値を入力します。
- 生産性向上の取組みにおける当年度の改善計画の数値を入力します。
- 申請予定研修生の人数と対象事業所数(本所等を含む)、複数指導体制の有無を入力します。